

平成 28 年 9 月 27 日

名古屋港管理組合

平成 28 年名古屋港上半期港湾統計速報

(概況)

入港船舶は、隻数が 16,395 隻(前年同期比 2.8%減)、総トン数が 1 億 1,799 万トン(同 1.9%増)と、隻数は前年実績を下回り、総トン数は前年実績を上回った。

総取扱貨物量は、9,518 万トン(同 4.3%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は完成自動車、産業機械等が減少し、2,573 万トン(同 4.4%減)と前年実績を下回り、輸入も LNG(液化天然ガス)、原油等の減少により 3,703 万トン(同 2.3%減)と前年実績を下回り、全体では 6,276 万トン(同 3.2%減)と前年実績を下回った。

また、内貿貨物では、移出は 1,725 万トン(同 7.6%減)、移入は 1,518 万トン(同 4.7%減)とともに前年実績を下回り、全体で 3,242 万トン(同 6.2%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は産業機械等の減少により 1,117 万トン(同 0.9%減)、輸入は家具装備品等の減少により 1,179 万トン(同 0.3%減)とともに前年実績を下回り、全体で 2,296 万トン(同 0.6%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位 5 国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の増加により 313 万トン(同 7.0%増)、アメリカが完成自動車等の増加により 211 万トン(同 2.8%増)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により 200 万トン(同 11.9%減)、オマーンが完成自動車等の減少により 143 万トン(同 21.8%減)、オーストラリアが非金属鉱物等の増加により 127 万トン(同 26.0%増)となった。

一方、輸入においては、オーストラリアが LNG(液化天然ガス)、鉄鉱石等の増加により 720 万トン(同 11.0%増)、中国が産業機械、自動車部品等の減少により 537 万トン(同 2.7%減)、カタールが LNG(液化天然ガス)、原油等の増加により 391 万トン(同 4.7%増)、サウジアラビアが LPG(液化石油ガス)等の増加により 252 万トン(同 2.3%増)、アメリカがとうもろこし等の減少により 232 万トン(同 7.9%減)となった。

<問合せ先>

名古屋港管理組合企画調整室統計センター
担当：北村、久米 (TEL:654-8019 <内線 2923>)

平成28年上半期 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	平成28年		平成27年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	16,395	117,990,199	16,859	115,822,143	97.2	101.9
外航船舶	4,036	99,294,168	3,940	95,889,763	102.4	103.6
内数 コンテナ船	2,021	47,384,995	1,977	45,806,603	102.2	103.4
内航船舶	12,359	18,696,031	12,919	19,932,380	95.7	93.8

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量		数量	数量	前年比 (%)	
総数		95,180,590	99,406,606	95.7	
外貿	計	62,756,252	64,827,851	96.8	
	輸出	25,730,019	26,916,303	95.6	
	輸入	37,026,233	37,911,548	97.7	
内貿	計	32,424,338	34,578,755	93.8	
	移出	17,246,639	18,655,648	92.4	
	移入	15,177,699	15,923,107	95.3	
コンテナ計	トン数	計	23,277,093	23,448,585	99.3
		輸移出	11,356,015	11,501,738	98.7
		輸移入	11,921,078	11,946,847	99.8
	個数	計	1,285,680	1,303,481	98.6
		輸移出	642,858	651,734	98.6
		輸移入	642,823	651,747	98.6
外貿コンテナ	トン数	計	22,960,286	23,095,937	99.4
		輸出	11,167,505	11,265,680	99.1
		輸入	11,792,781	11,830,257	99.7
	個数	計	1,208,039	1,218,057	99.2
		輸出	627,491	632,569	99.2
		輸入	580,548	585,488	99.2
内貿コンテナ	トン数	計	316,807	352,648	89.8
		移出	188,510	236,058	79.9
		移入	128,297	116,590	110.0
	個数	計	77,641	85,425	90.9
		移出	15,366	19,165	80.2
		移入	62,275	66,259	94.0
フェリー貨物 (内内貿内数)	一般乗用車 (台)	計	8,966	8,928	100.4
		移出	4,883	4,544	107.5
		移入	4,083	4,384	93.1
	一般貨物車 (台)	計	19,019	18,417	103.3
		移出	9,512	9,599	99.1
		移入	9,507	8,818	107.8
	その他貨物	計	208,470	167,030	124.8
		移出	145,350	112,630	129.1
		移入	63,120	54,400	116.0

外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	25,730,019	95.6%	合 計	37,026,233	97.7%
完成自動車	12,890,294	89.3%	LNG(液化天然ガス)	7,801,939	89.1%
自動車部品	4,394,525	99.8%	鉄鉱石	5,225,411	110.6%
産業機械	1,294,724	93.5%	原油	4,605,032	94.5%
鋼材	1,197,134	106.1%	石炭	2,737,140	109.8%
その他化学工業品	700,122	109.6%	衣服・身廻品・はきもの	1,240,442	101.7%
その他	5,253,220	106.4%	その他	15,416,269	97.3%

外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比	国・地域名	トン数	前年比
合 計	25,730,019	95.6%	合 計	37,026,233	97.7%
中国	3,131,194	107.0%	オーストラリア	7,202,857	111.0%
アメリカ	2,111,746	102.8%	中国	5,367,016	97.3%
アラブ首長国	1,997,553	88.1%	カタール	3,912,432	104.7%
オマーン	1,427,214	78.2%	サウジアラビア	2,521,909	102.3%
オーストラリア	1,272,621	126.0%	アメリカ	2,320,703	92.1%
その他	15,789,691	93.8%	その他	15,701,316	91.4%

内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	17,246,639	92.4%	合 計	15,177,699	95.3%
完成自動車	11,243,895	94.9%	完成自動車	6,752,053	96.1%
石油製品	1,403,254	78.9%	鋼材	2,325,648	99.0%
鉄鋼	723,361	111.0%	石油製品	1,328,332	98.9%
重油	581,807	82.7%	化学薬品	858,618	114.9%
鋼材	571,580	96.2%	セメント	729,330	92.5%
その他	2,722,742	88.3%	その他	3,183,718	86.7%

内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比	港 名	トン数	前年比
合 計	17,246,639	92.4%	合 計	15,177,699	95.3%
仙台塩釜	3,509,974	93.3%	仙台塩釜	1,975,769	110.8%
苫小牧	2,784,319	101.4%	中津	1,880,820	104.4%
千葉	2,016,672	92.3%	四日市	1,226,746	114.3%
川崎	1,461,597	86.7%	水島	1,219,288	83.5%
横浜	950,015	97.4%	苫小牧	989,436	93.6%
その他	6,524,062	89.3%	その他	7,885,640	90.2%

外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	11,167,505	99.1%	合 計	11,792,781	99.7%
自動車部品	4,391,570	99.8%	衣服・身廻品・はきもの	1,240,442	101.7%
産業機械	1,122,990	97.2%	自動車部品	1,130,716	101.2%
完成自動車	783,725	109.4%	輸送用容器	1,008,451	104.3%
その他化学工業品	699,798	109.7%	家具装備品	834,066	93.2%
ゴム製品	667,651	87.1%	電気機械	814,847	96.4%
その他	3,501,771	97.5%	その他	6,764,259	99.7%

外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比	国・地域名	トン数	前年比
合 計	11,167,505	99.1%	合 計	11,792,781	99.7%
中国	2,537,969	103.7%	中国	5,014,416	98.3%
アメリカ	1,562,453	99.0%	アメリカ	879,446	96.9%
タイ	818,937	92.0%	タイ	709,357	96.8%
台湾	483,278	93.0%	ベトナム	655,114	112.9%
中国(ホンコン)	469,900	94.4%	中国(ホンコン)	603,167	94.8%
その他	5,294,968	99.3%	その他	3,931,281	101.6%

内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

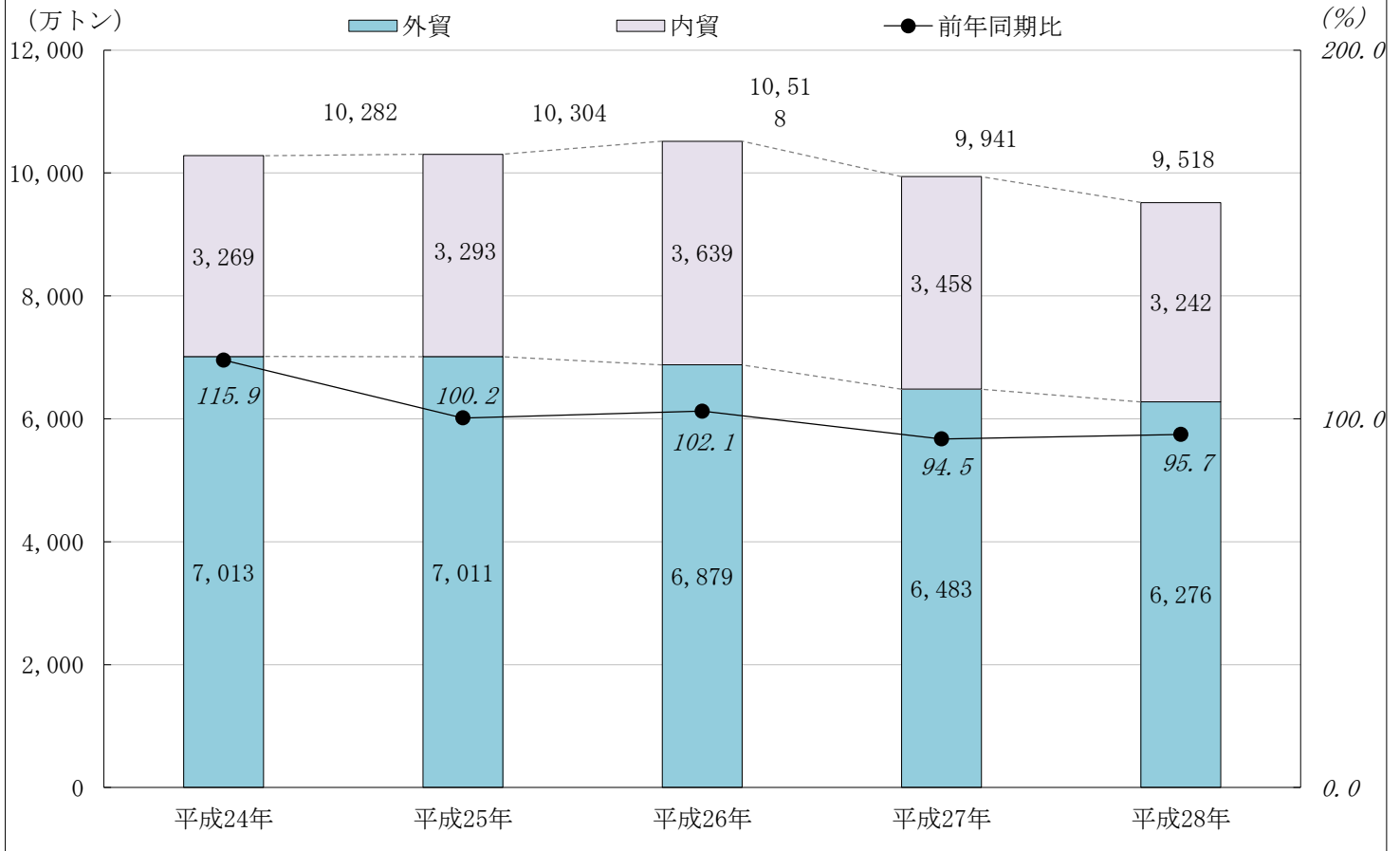
移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	188,510	79.9%	合 計	128,297	110.0%
自動車部品	152,832	77.6%	自動車部品	84,311	135.0%
家具装備品	33,720	109.2%	輸送用容器	9,607	77.2%
輸送用容器	629	100.8%	動植物性製造飼肥料	7,083	114.6%
産業機械	539	33.0%	野菜・果物	6,159	121.4%
金属製品	439	71.5%	製造食品	2,032	54.9%
その他	351	6.5%	その他	19,105	71.4%

内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

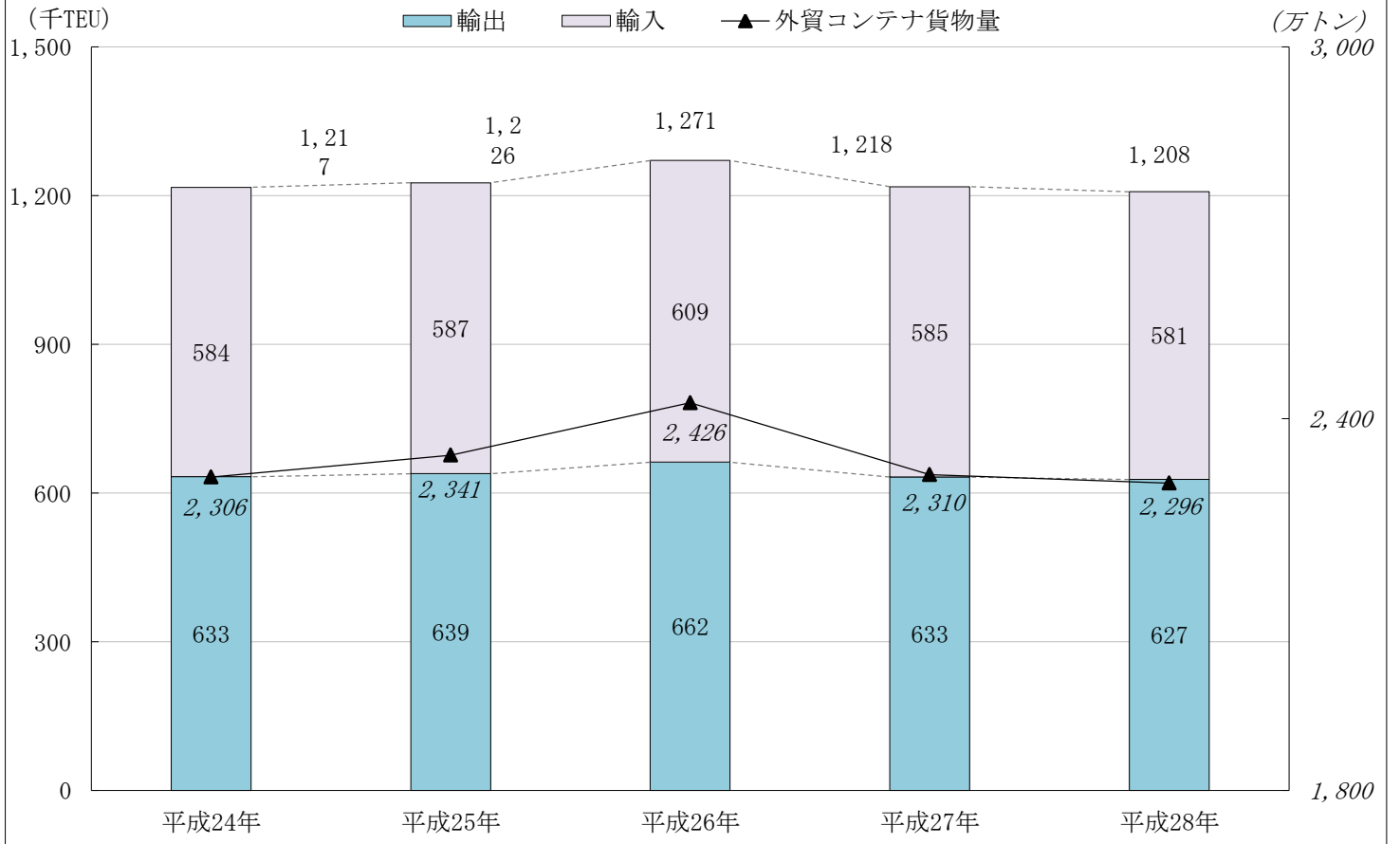
(単位：トン・%)

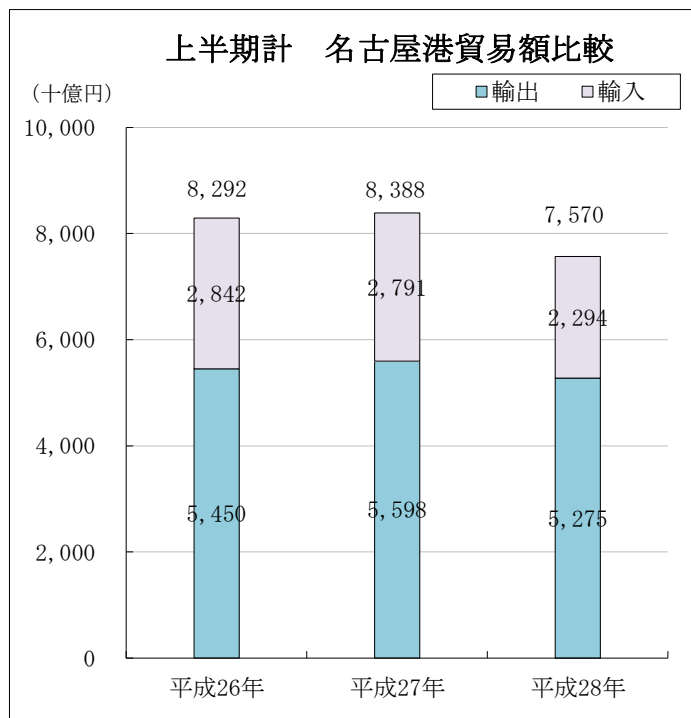
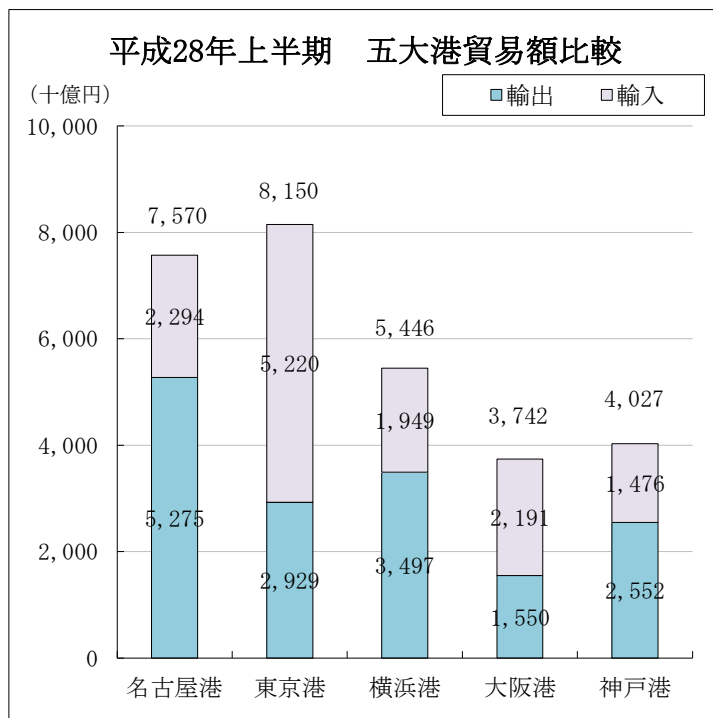
移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比	港 名	トン数	前年比
合 計	188,510	79.9%	合 計	128,297	110.0%
横浜	142,056	84.7%	横浜	61,394	125.7%
川崎	36,252	115.1%	東京	37,643	96.3%
東京	5,914	17.6%	神戸	22,755	110.9%
神戸	3,121	173.4%	清水	3,609	73.0%
苫小牧	1,075	93.0%	衣浦	1,560	108.3%
その他	92	37.9%	その他	1,336	77.1%

上半期 取扱貨物量比較



上半期 外貿コンテナ取扱個数、取扱貨物量比較





財務省資料による

五大港貿易額比較表

平成28年上半期

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)
名古屋港	平成28年	5,275,258	33.4%	15.3%	2,294,398	17.5%	7.0%	7,569,656	26.2%	11.3%
	平成27年	5,597,778	33.0%	14.8%	2,790,659	18.8%	7.1%	8,388,437	26.4%	10.9%
	前年比 (%)	94.2%			82.2%			90.2%		
東京港	平成28年	2,929,218	18.5%	8.5%	5,220,488	39.8%	16.0%	8,149,707	28.2%	12.1%
	平成27年	3,132,745	18.5%	8.3%	5,595,087	37.8%	14.2%	8,727,832	27.5%	11.3%
	前年比 (%)	93.5%			93.3%			93.4%		
横浜港	平成28年	3,497,219	22.1%	10.1%	1,949,045	14.8%	6.0%	5,446,265	18.8%	8.1%
	平成27年	3,738,766	22.1%	9.9%	2,326,679	15.7%	5.9%	6,065,446	19.1%	7.8%
	前年比 (%)	93.5%			83.8%			89.8%		
大阪港	平成28年	1,550,188	9.8%	4.5%	2,191,392	16.7%	6.7%	3,741,580	12.9%	5.6%
	平成27年	1,719,605	10.1%	4.5%	2,452,333	16.6%	6.2%	4,171,938	13.1%	5.4%
	前年比 (%)	90.1%			89.4%			89.7%		
神戸港	平成28年	2,551,552	16.1%	7.4%	1,475,925	11.2%	4.5%	4,027,477	13.9%	6.0%
	平成27年	2,760,264	16.3%	7.3%	1,652,901	11.2%	4.2%	4,413,165	13.9%	5.7%
	前年比 (%)	92.4%			89.3%			91.3%		
五大港計	平成28年	15,803,435	100.0%	45.8%	13,131,248	100.0%	40.2%	28,934,683	100.0%	43.0%
	平成27年	16,949,158	100.0%	44.8%	14,817,659	100.0%	37.5%	31,766,817	100.0%	41.1%
	前年比 (%)	93.2%			88.6%			91.1%		
全国計	平成28年	34,518,260		100.0%	32,704,098		100.0%	67,222,358		100.0%
	平成27年	37,799,719		100.0%	39,497,345		100.0%	77,297,065		100.0%
	前年比 (%)	91.3%			82.8%			87.0%		

財務省資料による

平成28年上半期港湾統計速報（解説）

1 入港船舶（1 ページ）

- ・入港船舶は、総数で隻数は前年同期比で2.8%減少したが、総トン数は1.9%増加した。
- ・このうち外航船舶については、隻数、総トン数ともに前年同期比を上回った。
- ・外航コンテナ船についても隻数、総トンともに前年同期比を上回った。
- ・内航船舶については、隻数、総トン数ともに前年同期比を下回った。

2 取扱貨物量（1 ページ）

- ・総取扱貨物量は9,518万トン、前年同期比4.3%減となった。コンテナ取扱個数は129万TEU、前年同期比1.4%減となった。
- ・外貿は、輸出で鋼材が増加したが、完成自動車が増減し、前年同期比を下回った。輸入は、鉄鉱石は増加したが、LNG(液化天然ガス)が減少し、前年同期比を下回った。外貿全体では6,276万トン、前年同期比3.2%減となった。内貿は移出入ともに減少し、内貿全体では3,242万トン、前年同期比6.2%減となった。

3 外貿貨物（2 ページ）

- 輸出
- ・完成自動車は、オマーン、アラブ首長国、南アフリカ等で減少し、前年同期比154万トン減（10.7%減）となった。
 - ・自動車部品は、タイ、台湾等で減少したが、中国、南アフリカ等で増加し、前年並みだった。
 - ・産業機械は、タイ、韓国等で減少し、前年同期比9万トン減（6.5%減）となった。

- 輸入
- ・LNG（液化天然ガス）は、マレーシア、ナイジェリア等で減少し、前年同期比95万トン減（10.9%減）となった。
 - ・鉄鉱石は、ブラジル、オーストラリア等で増加し、前年同期比50万トン増（10.6%増）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、石油製品等の増加により前年同期比20万トン増（7.0%増）となった。
 - ・アメリカは、完成自動車、産業機械等の増加により前年同期比6万トン増（2.8%増）となった。
 - ・アラブ首長国は、完成自動車、自動車部品等の減少により前年同期比27万トン減（11.9%減）となった。

- 輸入
- ・オーストラリアは、LNG（液化天然ガス）、鉄鉱石等の増加により前年同期比71万トン増（11.0%増）となった。

- ・中国は、産業機械、自動車部品等の減少により前年同期比 15 万トン減 (2.7%減) となった。
- ・カタールは、LNG (液化天然ガス)、原油等の増加により前年同期比 18 万トン増 (4.7%増) となった。

4 内貿貨物 (2 ページ)

- 移出
- ・完成自動車は、仙台塩釜、川崎、苫小牧等で減少し、前年同期比 60 万トン減 (5.1%減) となった。
 - ・石油製品は、千葉、大井川等で減少し、前年同期比 38 万トン減 (21.1%減) となった。

- 移入
- ・完成自動車は、水島、横浜等で減少し、前年同期比 27 万トン減 (3.9%減) となった。
 - ・鋼材は、鹿島/茨城、北九州 (戸畑) 等で減少し、前年同期比 2 万トン減 (1.0%減) となった。

5 コンテナ貨物 (3 ページ)

外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、中国、南アフリカ等で増加したが、タイ、台湾等で減少し前年並みだった。
 - ・産業機械は、タイ、韓国等で減少し、前年同期比 3 万トン減 (2.8%減) となった。
 - ・完成自動車は、チリ、イラン等で増加し、前年同期比 7 万トン増 (9.4%増) となった。

- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、ベトナム、中国等で増加し、前年同期比 2 万トン増 (1.7%増) となった。
 - ・自動車部品は、ベトナム、中国 (ホンコン) 等で増加し、前年同期比 1 万トン増 (1.2%増) となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、その他化学工業品等が増加し、前年同期比 9 万トン増 (3.7%増) となった。
 - ・アメリカは、ゴム製品、自動車部品等が減少し、前年同期比 2 万トン減 (1.0%減) となった。
 - ・タイは、自動車部品、産業機械等が減少し、前年同期比 7 万トン減 (8.0%減) となった。

- 輸入
- ・中国は、産業機械、自動車部品等が減少し、前年同期比 9 万トン減 (1.7%減) となった。

- ・アメリカは、動植物性製造飼肥料等が減少し、前年同期比 3 万トン減 (3.1%減) となった。
- ・タイは、金属製品、産業機械等が減少し、前年同期比 2 万トン減 (3.2%減) となった。

内貿コンテナ (3 ページ)

- 移出
- ・自動車部品は、横浜、東京が減少し、前年同期比 4 万トン減 (22.4%減) となった。
 - ・家具装備品は、川崎が増加し、前年同期比 3 千トン増 (9.2%増) となった。
- 移入
- ・自動車部品は、横浜、神戸等で増加し、前年同期比 2 万トン増 (35.0%増) となった。

6 貿易額 (5 ページ)

- ・名古屋港の平成 28 年 6 月累計の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 2 位、合計では前年同期比 9.8%減の 7 兆 5,697 億円で第 2 位だった。
- ・貿易黒字額は前年同期比 6.2%増の 2 兆 9,809 億円で五大港中 1 位だった。